

くろゆり通信



第97号 平成24年1月発行
発行者 国土交通省中部地方整備局
天竜川上流河川事務所
小渋川砂防出張所
小渋川支部安全協議会

今回のくろゆり通信では事務所長から年始の挨拶と先日行われた伐採木配布状況をお伝えします



新年明けましておめでとうございます

昨年は、三六災害から50年の年としての様々な取り組みに対し、さらに、大河原床固工群の竣工式及びその後の記録的演劇の上演など、大鹿村村民並びに関係の皆様から心のこもったご協力を頂きました。心より感謝申し上げます

その他、小渋砂防出張所管内で進めている厳しい施工環境下での砂防工事ももとより、信州大学の北澤先生や柳島村長など多くのご参加をいただいた天竜川(小渋川)合同防災訓練、東北などへの災害支援、入谷地区直轄地すべり対策の事業再評価など、当事務所が進めております様々な事業をささえて下さっている建設業の皆さんを始め多くの関係者の皆様に重ねて御礼申し上げます

先だって中部地方整備局長とともに「六千両後日文章 重忠館の段」を拝見しました。観客がともに参加して盛り上げていく大鹿歌舞伎は、皆様の地域に対する責任感までも表しているように感じております。その想いに少しでもお応えできるよう事務所職員一丸となって邁進して参りたいと思います。引き続き宜しく願い申し上げます

天竜川上流河川事務所長 蒲原 潤一



伐採木の配布を行いました



12月22日(木)に寺社沢堰堤工事現場にて、工事に伴って発生した伐採木の配布を行いました

朝9時からの配布ということでお知らせしたところですが、7:30に現場についたときには、既に1台の軽トラが待機。8時すぎからぞくぞくと集まり、計38台の来場となりました

積み込みにあたっては、老若男女、軽々と丸太を担ぎ上げる姿には驚きました。また、誰からともなくお互いに助け合って積み込んでいる姿を見て、この企画を行ってよかったなと思いました。昨年からの暗いニュースも多い中「絆(きずな)」がひとつのキーワードになっていますが、日々の生活の中で木で暖をとる者同士のそれがここには感じられました

開始から1時間後にはほぼ完売

薪ストーブや風呂焚きなど利用用途は様々ですが、暖かくして、健康にお過ごしください



配布開始時



2時間後

★工事紹介★

持社沢に堰堤設置のための道路を造っています



現在、橋台のコンクリートを養生中です

新年あけましておめでとうございます。本年も安全には充分配慮して作業をすすめてまいります。工事期間中皆様には大変ご迷惑をおかけします。お気づきの点がありましたらお気軽に声をかけて下さい

H23持社沢堰堤橋梁下部工事
受注業者
大協建設株式会社
TAIKYO



現場代理人:長田 励



監理技術者:古屋敷 康博